

【休診のご案内】

ひだクリニック：土曜・祝日 休診

ひだクリニックセントラルパーク：水・土・日曜日祝日休診

12月23日は祝日ため両クリニックともお休みです。

年末年始について：ひだクリニック12月28日まで 1月4日から

セントラルパーク：12月29日午前中まで 1月5日から

急に具合が悪くなった場合は、主治医がいなくても応急対応をいたしますのでご相談ください。セントラルパーク休診の場合は、ひだクリニック（本院）で対応いたしますので、お電話にてご連絡ください。

自立支援は登録医療機関のみご使用になれます。

***毎週木曜日10時～15時セントラルパークでは、ママ外来を行っています**

【ご案内】

★家族講座は、ひだクリニック研修ホールで行います。

家族sstも、ひだクリニック研修ホールにて行います。

12月18日（日）10時～12時 家族sst

12月18日（日）14時～16時 外来サイコドラマ

12月18日（日）15時～16時半 CBTフォローアップ講座（セントラル）

12月25日（日）10時～12時 ふぁみりーテーブル基礎講座

「シンポジウム」

1月 5日（木）15時～20時 クローバーファミリー

セントラルにて（ぶーけ懇談会と家族sst）ぶーけ懇談会は新年会です。

1月 8日（日）10時～12時わいわい講座

「健康とは・・・心と身体について～」栄養士 伊藤佐絵子

【編集後記】

各部署の重大ニュースをお届けしました。3つに絞るのは、大変だったようで、10個くらいにするともっともっと、特色が出たようです。来年も飛躍の良い年にしたいですね。どうぞ、よいお年をお迎えください（み）



あっという間に1年が過ぎてしまいました。でも、いろいろなこともありましたが。各部署に今年の重大ニュースをベスト3にしぼって教えてもらいました。

ひだクリニックデイケアるえか

1. 3階の様態替え、地下はコパスに、るえかスペースは3、4階フロアへ集約
2. スタッフ担当制を敷き、統括は伊藤栄養士となる。
3. 朝からメンバーたちが集まるようになり、午前中のプログラムが充実。

今年るえかは、大リニューアルし、3階で直接受付するようになり、担当制も始まり、ますますスタッフが密着したデイケアになりました。

ひだクリニックセントラルパーク ぶーけ

1. ピアスタッフが福田さんから福士さんへ変更
 2. セントラルパークが診療再開し、宗岡院長就任
 3. みんなでチャレンジしようをつくば山に登ったこと
- るえか間借りのぶーけが再びセントラルパークへ戻り、新しいたくさんの仲間もスタッフも加わった年でした。番外ですが、外せないのは、「ぶーけ社」という模擬就労グループがスタートしたことです。

多機能型事業所MARE

1. オリゾンテが「韓国ダイニングカフェ・オリゾンテ」に変身。就労移行支援から、就労継続支援B型になりました。
 2. スタッフの総入れ替え新しいピアスタッフも入りました。
- MAREは今年で開設6年目を迎えました。就労移行支援から就労継続支援B型となりTETRAに追い付け追い越せと奮闘中。1日1時間週1回からでもお仕事ができ、新しいメンバーも頑張っています。

就労継続支援B型テララ

1. 川上シェフ施設長就任
2. 新松戸祭り155店舗中売上No1
3. 焼麦太郎、メンバー焼士誕生

B型事業所ですが、テララからは多くの就職者が出ています。またお店としても定評が・・・本格派を目指して頑張っています。2月には、焼麦太郎がグルメピックアップにノミネートされ、出店します。みなさん、来てくださいね。

肥田先生のメディカルコラムVol.7 1



「精神科デイケアとは何か。精神科デイケアの本質とは何か」
その7～

最初は何もわからず参加しますが、集団に入っていくうちに、自分の目的というものがはっきりしてきます。そうすると、だんだん目的が増えてきます。

この目的ということを考えるときに、デイケアでは「あなたのやりたいことは何ですか?」「夢や希望はありますか?」と、私たちは聞きます。でも、最初の段階では、多くの患者さん、メンバーさんは、「そんなことはわかりません」と答えます。わかるわけではないのです。最初の段階でそんなことを聞いてもわかりません。

わかるためには、プログラムがどういう意味を持つのか。人と相談することがどういう意味を持つのか。そういうことがわかってくることが前提条件になります。最初の段階ではその人のニーズが把握できていないのです。この構造をまず頭においてもらって、その方がどこにいるかということを考えないと、次の一歩はできません。

デイケアにおけるこの4つのPは覚えておいていただければと思います。

1つは、場所としてのデイケア。とても大切です。2つめは、人に対しては、依存関係と似ているところかもしれませんが、だれかに対して信頼を寄せられるようなそういうデイケア。3つめは、自分のやりたいプログラムがあるデイケア。そして、4つめは、本来の自分の目的を探せるデイケア。この4つを持っているデイケアというのは、ものすごく強いと思います。



第23回『るえかふぁみりーテーブル』

基礎講座（H29年後期）のご案内

『るえかふぁみりーテーブル基礎講座』はひだクリニック研修ホールで行われる「家族教室」です。病気の知識や患者さんへの接し方を勉強するとともに、ご家族自身が楽になるためのものです。開院当初から始まり、今回で第23回目となります。平成29年前期の日程が決まりましたので、ぜひ、ご参加下さい。講師の都合により、順番が変更することもあります。

詳しくは、ポスター、ちらしなどでご確認ください。

1月22日（日）薬について（薬剤師）病気について

2月26日（日）自立のための社会資源・制度
（宮崎精神保健福祉士）

3月26日（日）家族として病気と付き合うために
（木村副院長）

4月23日（日）病気について（肥田院長）

5月28日（日）家族のかかわりについて
（石川臨床心理士）

6月25日（日）シンポジウム（当院経験者）



今月は、マーズの伊藤さんです

こんにちは、多機能型事業所マーズでピアサポーターをしている伊藤です。

私は高校の時に交通事故にあい、自分の症状と向き合いながら生活してきましたが、そのとき助けになったのが、小説や漫画といったもので、その時の言葉や知識はメンバーと係わるきっかけとして、今でも助けになっています。

私は以前、マーズをメンバーとして利用していました。その後、MARSに入職し、ひだクリニックの共用部分を赤い帽子とエプロンの制服を身につけて清掃をしていました。その経験を生かして、テララでの施設外就労の支援もしています。掃除の仕方だけでなく、挨拶やメンバー同士が協力して行動できるよう声掛けを心がけています。

現在ではマーズに在籍しつつ、テララでもピアサポーターとして働いております。

マーズでは、私の調理の経験を活かして、調理訓練の支援を行います。今では、メンバーたちが成長し、メンバー主体で任せられるようになってきました。

これらの経験からメンバーが主体となり、活動できるよう支援をしてゆくことを心がけて行きたいと思います。

次のバトンですが、同じマーズスタッフの平林裕子さんに渡したいと思います。

